

歴史・文化を生かし、にぎわいと特色ある産業が育つまち

- 彦根城世界遺産登録推進事業 1,764万9千円
彦根城の世界遺産登録の早期実現に向けた取り組みを県市連携で行い、世界遺産に対する市民の理解をより一層深め、登録に係る機運醸成を図ります。



- 特別史跡「彦根城跡」保存整備および維持管理事業 7,134万5千円
うち彦根城天守耐震補強工事関係 3,723万5千円
特別史跡「彦根城跡」内にある国宝・重要文化財建造物の適切な維持管理と活用を図るため、彦根城天守の耐震補強工事を行います。

- ひこにゃんに係る事業 4,254万円
彦根および各種イベント会場にひこにゃんを登場させるほか、「ひこにゃん」商標の使用許諾については令和5年度も継続して無償化します。
また、新たな展開を進めるなど、本市のPRにつながる各種事業を実施します。



豊かな自然と共生し、安全・安心で快適なまち

- ごみ焼却場整備事業 14億6,316万4千円
長寿命化計画に基づき、ごみ焼却施設の大規模修繕を行います。
また、長寿命化工事中に生じた焼却しきれない可燃ごみの一部を外部搬出し処理を行います。

- 【主なもの】
ごみ焼却場長寿命化改修工事 11億7,810万円
ごみ焼却場長寿命化改修工事に係る施工管理委託 1,267万2千円
可燃ごみ外部搬出処理委託料 2億6,631万2千円



- 金亀公園整備事業 3億2,169万3千円
図書館横の駐車場拡張に必要な設計、測定の委託のほか、連絡橋周辺の園路整備や三ノ丸橋の撤去および市道尾末町2号線の道路改良などを行います。

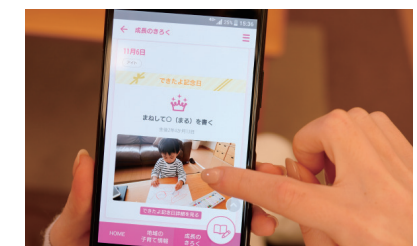
- 【主なもの】
設計等委託料 1,100万円
測量等委託料 175万円
工事請負費 3億787万円

- 消防指令施設整備事業 1億4,049万2千円
高機能指令システムが運用開始から7年目となり、現在の正常運用を維持するため、自動出動指定装置、地図等検索装置、指令情報出力装置等について、生産停止により部品供給停止となる一部の機器を更新します。

- 行政デジタル推進事業 3,099万3千円
うち施設予約システムの導入 2,246万2千円
DX（デジタル・トランスフォーメーション、デジタル技術を活用した業務改革）推進事業として、施設利用の利便性向上を目的として、文化・スポーツ施設などの公共施設において予約システムを導入するほか、RPA（ロボットによる業務自動化）のさらなる活用を図り、事務の効率化を進めていきます。



- まち・ひと・しごとと妊娠出産包括支援事業のうち子育て支援アプリの導入 185万9千円
子育て支援アプリおよびオンライン予約サービスを導入し、子育て家庭の育児負担の軽減を図ります。



<市長メッセージ>

令和5年度一般会計当初予算におきましては、「財政の健全化」を第一に悪化した財政を立て直すため、すべての事業についてリセットの視点で徹底した見直しを行い、投資的事業についても極力延伸を行いました。

一方で、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰により市民生活が疲弊している中、コロナ禍から徐々に平常時に戻りつつある社会経済活動を後押しすることも必要であると考え、限りある財源の中で「市民の生命・財産を守る施策」、「人口増加に結び付く施策」、「彦根の価値を高める・ブランディングにつながる施策」、「DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進」の4項目を重点事項と定め、必要な事業に予算の配分を行いました。

今後につきましても、非常に厳しい財政状況が見込まれますが、市民の皆様の安全安心を守る施策の充実に取り組み、新たなニーズにも迅速に対応できるよう、市民サービスの向上に努めてまいりたいと考えています。そのためにも、絶えず事業の見直しを行うとともに、依存財源に頼らない、自主財源を稼げる体制づくりを推し進め、持続可能な財政運営に向けて取り組んでまいります。



彦根市長 和田 裕行